

企業の森活動レポート

第3回～苗木の成長を手助けしよう～

実施日 2013年09月14日

活動内容 下草刈り

参加人数 39名（社員とそのご家族）



第3回「企業の森」活動！



蜂よけのネットを被って作業

2013年9月14日（土）、従業員とそのご家族含めた39名が参加した「企業の森」第3回目の活動を実施しました。活動開始前に行われた森林クイズでは、下草刈りの大切さなどを題材にして、予備知識を蓄えました。

初めての下草刈り作業

企業の森・リコーロジスティクス（御岳）は、2012年に植樹作業は完了。2013年からは下草刈りなどの森のお世話を実施していくこととなります。今回は初めて下草刈り作業を行いました。鎌を使用しての慣れない作業であることに加え、夏の間に伸びた雑草は早いものでは腰の高さ程に成長し、1本の木の周りの下草を刈るのも一苦勞といった状況でした。参加したメンバーは、まだ背丈が低い木と雑草とを見間違えないように慎重に作業を進め、1時間弱で全ての草を刈り終えました。作業終了後に辺りを見渡すと、雑草がきれいに刈り取られた様子が見られ、達成感・爽快感を味わうことができました。



大がまを持って作業開始！

森のお世話の大切さ

森づくりとは、木を植えて終わりではありません。植樹した木は、自然のままに放っておくと、雑草が影になったりツルがからみついたりして成長が阻害されてしまいます。木が、森が健康に大きく育つためには、きちんと人の手で手入れをしてやる必要があります。2013年の作業はこれで終わりです。自分たちで植えた木々が無事に成長できるように、また私たちも木々と同様に成長できるように来年も引き続き、森のお世話を行っていきます。